

# 債権の管理と回収の実務講座

～初期対応が決め手！督促交渉・法的手続の実務ポイントを解説～

取引先が倒産してからの売掛金回収は至難の業です。競合債権者に先んじて回収のタイミングを逸さず実行するには、与信管理や契約書の整備など日頃の備えに加え、適切かつ迅速な初期対応が不可欠です。

本講座では、いざというときに慌てないための債権管理の予防策をはじめ、取引先がどうしても支払ってくれない場合どうするかなど、法的手続の知識や回収策の具体的なポイントについて解説します。

会員  
無料！

受講料：会員の方：**無料**、非会員の方：5,000円

講師 リーガルプレスD法律事務所 弁護士 湯原 伸一 氏

【講師紹介】1999年同志社大学大学院在学中に司法試験合格。2000年同大学院法学研究課卒業。2001年弁護士活動を開始。弁護士法人英知法律事務所勤務を経て、2008年独立。2012年リーガルプレスD法律事務所を開設。ファイナンシャルプランナー（3級）、情報処理技術者（初級シスアド）。

【専門分野】IT法務、フランチャイズ法務、労働法務、広告など販促法務、債権回収などの企業法務

## 主な内容

### 1. 債権回収のための準備

- (1) そもそも債権とは？
- (2) 裏付け証拠になるものは？
- (3) 消滅時効に注意！

### 2. 債権回収の実行

- (1) 手段の選択と決め方のコツ
- (2) 債権回収は心理戦？
- (3) 犯罪行為に注意！

### 3. 債権回収で慌てないための予防策

- (1) 取引開始後のフォローアップとは？
- (2) 与信管理は何をすればよい？
- (3) 債権回収しやすい契約書が存在する？

### 4. 法的手続き、その前に

- (1) 裁判に勝っても回収できないこともある？
- (2) 公正証書は何のために存在する？
- (3) 裁判手続きで和解することは損？
- (4) 強制執行は裁判所が勝手に行ってくれるわけではない！

### 5. どうしても回収できなかった場合の処理

- (1) 貸倒と税務処理は悩ましい？
- (2) 取引先が法的整理手続きに入った場合はどう対応する？
- (3) 取引先が法的整理手続きに入っていない場合は？

開催日程 6月14日（木） 午後2時～4時

開催場所 大阪トヨペットビル 9階 D室

大阪市西区立売堀3丁目1-1（交通）地下鉄中央線 「阿波座」駅（2）番出口 東へ徒歩100m

定員 30名 ※1社2名様までのご参加にてお願いします。

お申込み方法

- ◆下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。
- ◆講習会開催1週間前頃に各会場の地図の入った受講票をお送りさせていただきます。
- ◆申し込み後、キャンセルされる場合は必ずご連絡ください。
- ◆定員になり次第、締め切ります（定員オーバーの場合はご連絡させていただきます）。
- ◆大阪府内の中小企業対象。

お願い

◆本事業は大阪府の小規模事業経営支援事業費補助金の一部を受けて実施しているため、大阪府へ実施報告をいたします。講習会参加の際には、必ずアンケートにご協力賜わり、事務局まで提出ください。アンケートの提出に関しては、メール・FAX等でご連絡申し上げることもございます。ご了承ください。

申込書

大阪商工会議所 西支部行

(FAX: 06-6539-1668)

6月14日開催 債権の管理と回収の実務講座 受講申込書

会社名				会員番号	
住所				業種	
電話		FAX		e-mail	
フリガナ氏名		資本金	万円	従業員数	名

※ご記入頂いた情報は、大阪商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用させていただくのをはじめ、大阪府、講師には参加者名簿として配布いたします。